平成30年度　ミニ合同防災訓練　概要

資料2-3

■訓練概要

日時　：平成30年5月30日（水）　14:30～15:45

会場　：飛騨市役所西庁舎3階大会議室

訓練方式　：学習型方式

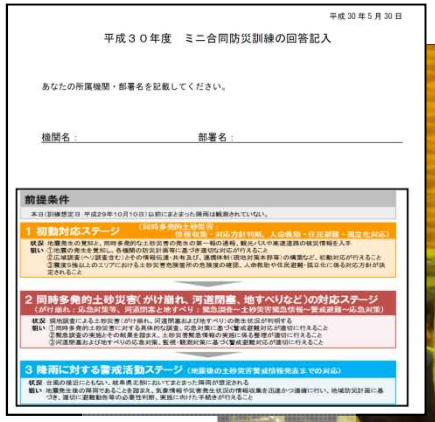
訓練目的　：関係機関の防災担当者が一堂に会し、大幅な人事異動時期後の「顔の見える関係」を構築するとともに、大規模土砂災害発生時における連携マニュアル(案)に基づく対応を確認・検証し、防災対応能力の向上を図った。

ポイント：

●4月人事異動後の防災対応能力向上
(新規参加者数/全参加者数 → 10人 / 24人)

●昨年度の合同防災訓練映像を投影
→新規参加者との訓練イメージの共有、ミニ合同防災訓練の効果向上を図った。

●回答記入用紙を配布
→回答者以外にも各々の対応を考えて記入していただくことで、個々の防災対応能力の向上を図った。


平成 30 年 5 月 30 日

平成３０年度　ミニ合同防災訓練の回答記入

あなたの所属機関・部署名を記載してください。

機関名：　　部署名：

前提条件

1 初動対応ステージ

2 同時多発的土砂災害（がけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど）の対応ステージ

3 降雨に対する警戒活動ステージ

回答記入用紙

昨年度の合同防災訓練映像の投影

■参加機関・組織別参加者数

高山市		４名
飛騨市		４名
白川村		２名
岐阜県	県土整備部　砂防課	１名
	飛騨県事務所	１名
	飛騨農林事務所	１名
	高山土木事務所	３名
	古川土木事務所	２名
林野庁	中部森林管理局　飛騨森林管理署	１名
国交省	中部地方整備局　高山国道事務所	２名
	神通川水系砂防事務所	３名
	参加者合計	２４名

ミニ合同防災訓練の状況